

別 記

様式第 1 号 (第 9 条関係)

許 可 申 請 書

正副

(第 1 面)

<p>滋賀県流域治水の推進に関する条例第14条第1項 滋賀県流域治水の推進に関する条例第17条第1項 建築基準法第87条第2項の規定により準用される滋賀県流域治水の推進に関する条例第14条第1項 建築基準法第87条第2項の規定により準用される滋賀県流域治水の推進に関する条例第17条第1項</p> <p>規定による許可を申請します。</p> <p>年 月 日</p> <p>(宛先) 滋賀県知事</p> <p>申請者 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)</p>	
<p>許 可 該 当 条 項</p>	<p><input type="checkbox"/>【第14条第1項(建築基準法第87条第2項の規定により準用される場合を含む。)の規定による許可申請の場合】</p> <p><input type="checkbox"/> (1) 第15条第1項第1号ア かさ上げ後の地盤面と想定水位の高低差 () m</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 第15条第1項第1号イ 想定水位下の主要構造部の構造 ()</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 第15条第1項第2号</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 第15条第1項第3号 避難場所の名称および所在地 []</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 第15条第1項第4号</p> <p><input type="checkbox"/> (6) 第15条第2項第1号ア かさ上げ後の地盤面と想定水位の高低差 () m</p> <p><input type="checkbox"/> (7) 第15条第2項第1号イ 想定水位下の主要構造部の構造 ()</p> <p><input type="checkbox"/> (8) 第15条第2項第2号</p> <p><input type="checkbox"/> (9) 第15条第2項第3号</p>
	<p><input type="checkbox"/>【第17条第1項(建築基準法第87条第2項の規定により準用される場合を含む。)の規定による変更許可申請の場合】</p> <p>許可番号 () 第 () 号</p> <p>許可年月日 () 年 () 月 () 日</p> <p>変更の概要 []</p>

注 1 不要の文字は、抹消してください。

2 許可該当条項の欄は、該当する条項の□にレ印を記入し、()にその内容を記入してください。

3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

(第2面)

建築主等の概要

1 建築主	氏名	
	住所	
	電話番号	
2 代理者	資格	建築士 登録第 号
	氏名	
	建築士事務所名	建築士事務所 知事登録第 号
	所在地	
	電話番号	
3 設計者	資格	建築士 登録第 号
	氏名	
	建築士事務所名	建築士事務所 知事登録第 号
	所在地	
	電話番号	
4 工事監理者	資格	建築士 登録第 号
	氏名	
	建築士事務所名	建築士事務所 知事登録第 号
	所在地	
	電話番号	
5 工事施工者	氏名	
	営業所名	建設業の許可 第 号
	所在地	
	電話番号	
6 備考		

注1 2欄は、建築主からの委任を受けて代理者が申請を行う場合に記入してください。併せて、委任状を提示するとともに、その写しを添付してください。

2 2欄、3欄、4欄および5欄は、代理者、設計者、工事監理者、工事施工者が建築士事務所に属しているときは、その名称を記入し、建築士事務所に属していないときは、所在地はそれぞれ代理者、設計者、工事監理者の住所を記入してください。

3 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

建築物およびその敷地に関する事項

1 地名地番			
2 住居表示			
3 都市計画区域の内外の別	<input type="checkbox"/> 都市計画区域内 <input type="checkbox"/> 都市計画区域外		
4 敷地面積	㎡		
5 主要用途			
6 工事種別	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 用途変更		
	申請部分	申請以外の部分	合計
7 建築面積	㎡	㎡	㎡
8 延べ面積	㎡	㎡	㎡
9 建築物の数	申請に係る建築物の数		
	同一敷地内の他の建築物の数		
10 敷地の想定水位等	敷地の地盤面の高さ	m	
	想定水位	m	
	地盤をかさ上げする場合におけるかさ上げ後の地盤面の高さ	m	
		申請に係る建築物	他の建築物
11 建築物の階数等	階数	地上階 地下階	地上階 地下階
	構造	造 一部 造	
	想定水位以上にある居室の床面の高さ	m	m
	避難上有効な屋上の高さ	m	m
12 工事着手予定年月日	年 月 日		
13 工事完了予定年月日	年 月 日		
14 社会福祉施設等の用途に供する建築物にあっては、同一敷地内の全ての建築物に係る利用者の数の合計	人		
15 その他必要な事項			
16 備考			

注1 2欄は、住居表示が定まっているときに記入してください。

2 3欄および6欄は、該当する□にレ印を記入してください。

3 9欄の建築物の数は、延べ面積が10平方メートルを超えるものについて記入してください。

4 11欄の避難上有効な屋上の高さの欄は、避難上有効な屋上がある場合に記入してください。

5 10欄および11欄に記載する地盤面の高さ、想定水位および高さについては、東京湾平均海面からの高さにより表記してください。

6 14欄は、条例第15条第2項各号の規定に適合するものとして条例第14条第1項の許可を受けようとする場合に、当該社会福祉施設等の用途に供する建築物の同一敷地内の全ての建築物（許可を受けようとする建築物を含む。）について、想定される利用者の数の合計を記入してください。

7 計画の変更の許可を申請する場合は、16欄に第3面に係る部分の変更の概要を記入してください。

8 建築基準法第87条第2項の規定により準用される条例第14条第1項または第17条第1項の規定による許可を申請する場合は、5欄に変更後の用途を、16欄に変更前の用途を、それぞれ記入してください。

9 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

建築物別概要

1 番 号			
2 用 途			
3 工 事 種 別	□新築 □増築 □改築 □用途変更 □既存建築物		
4 構 造	造 一 部 造		
5 階 数	地階を除く階数	階	
	地階の階数	階	
6 床 面 積	階 の 別	申 請 部 分	うち想定水位以上にある居室の床面積
	階	m ²	m ²
	階	m ²	m ²
	階	m ²	m ²
	階	m ²	m ²
	合 計	m ²	m ²
7 避難上有効な屋上の面積および高さ	屋 上 の 面 積	m ²	
	屋 上 の 高 さ	m	
8 社会福祉施設等の用途に供する建築物にあっては、当該建築物に係る利用者の数	人		
9 その他必要な事項			
10 備 考			

注1 この書類は、許可の申請をする建築物ごとに作成し、条例第15条第1項第2号または第2項第2号の規定に適合するものとして許可を受けようとする場合には、同一敷地内の他の建築物についても作成してください。

2 1欄は、建築物の数が1のときは「1」と記入し、建築物の数が2以上のときは、申請建築物ごとに通し番号を付し、その番号を記入してください。

3 2欄は、用途をできるだけ具体的に記入してください。

4 3欄は、該当する□にレ印を記入してください。

5 3欄の既存建築物の欄の□には、条例第15条第1項第2号または第2項第2号の規定に適合するものとして許可を受けようとする場合における同一敷地内の他の建築物であるときに限り、レ印を記入してください。

6 6欄は、最上階から順に記入してください。

7 7欄は、避難上有効な屋上がある場合に記入してください。

8 7欄に記載する屋上の高さについては、東京湾平均海面からの高さにより表記してください。

9 8欄は、条例第15条第2項各号の規定に適合するものとして条例第14条第1項の許可を受けようとする場合に、当該社会福祉施設等の用途に供する建築物について、想定される利用者の数を記入してください。

10 計画の変更の許可を申請する場合は、10欄に第4面に係る部分の変更の概要を記入してください。

11 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

建築物の階別概要

1 番号			
2 階	階		
3 階の高さ	m		
4 構造	造 一部 造		
	具体的な用途の名称	床面積	床面の高さ
5 用途別床面積		m ²	m
		m ²	m
		m ²	m
		m ²	m
		m ²	m
		m ²	m
6 その他必要な事項			
7 備考			

注1 この書類に記載すべき事項を別紙に明示して添付すれば、この書類を別途提出する必要はありません。

2 この書類は、許可の申請をする建築物ごとの階のうち、想定水位以上にある階の階ごとに作成し、条例第15条第1項第2号または第2項第2号の規定に適合するものとして許可を受けようとする場合には、同一敷地内の他の建築物に係る階のうち、想定水位以上にある階の階ごとについても作成してください。

3 5欄は、用途をできるだけ具体的に記入し、それぞれの用途に供する部分の床面積および床面の高さを記入してください。

4 3欄および5欄に記載する高さについては、東京湾平均海面からの高さにより表記してください。

5 計画の変更の許可を申請する場合は、7欄に第5面に係る部分の変更の概要を記入してください。

6 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

避難場所の概要

1 名 称				
2 所在地				
3 避難距離	m			
4 避難場所の管理者	氏 名			
	住 所			
	電 話 番 号			
5 避難場所の敷地の 想定水位等	敷地の地盤面の高さ	m		
	想 定 水 位	m		
6 避難場所とする建 築物または工作物の 階数等	階 数	地上 階		
		地下 階		
	構 造	造 一 部 造		
	想定水位以上にある居室 等の床面の高さおよび床 面積	床 面 の 高 さ	m	
		床 面 積	m ²	
	避難上有効な屋上の高さ および面積	屋 上 の 高 さ	m	
面 積		m ²		
7 避難場所の管理状 況等				
8 地域防災計画等に おける位置付け	計 画 等 の 名 称			
	掲 載 ペ ー ジ	ページ		
	記載されている避難場所 の名称			
9 その他必要な事項				
10 備 考				

注1 この書類は、条例第15条第1項第3号の規定に適合するものとして許可を受けようとする場合に作成してください。

- 2 3欄は、許可の申請をする建築物から避難場所まで徒歩で避難が可能な経路の総距離を記入してください。
- 3 6欄の避難上有効な屋上の高さおよび面積の欄は、避難場所とする建築物等に屋上がある場合に記入してください。
- 4 5欄および6欄に記載する地盤面の高さ、想定水位および高さについては、東京湾平均海面からの高さにより表記してください。
- 5 8欄の計画等の名称の欄は、許可の申請に係る避難場所が位置付けられている市町地域防災計画、水害に強い地域づくり計画等の名称を記入してください。
- 6 9欄は、避難場所としての管理の状況および避難場所としての利用に関する取決めがある場合には、当該取決めの名称を記入し、併せて、当該取決めの写しを添付してください。
- 7 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。